i-pen Mouse

User's guide

目次

1. 概要

2.必要なシステム環境

3. i-Pen ドライバーのインストール

4. Web-Memo™ のインストールと使用方法

5. Finger White™ のインストールと使用方法

Finger System Inc.

202 Dae Young B/D #515-6 Sinsa-dong, kangnam-ku Seoul, Korea

Tel: +82-2-518-3893, Fax: +82-2-518-3895

HTTP: www.fingersystem.com

1. 概要

***i*-Pen Mouse** はPCの操作と手書き入力を行うことができるペン型のマウスです。特に作業表面との接触を感知することで実際のペンを使っているように自然な手書き入力が行えます。

新しい光学ナビゲーション技術とマウスホバー技術により ***i*-Pen Mouse** は軽量で耐久性があり、また様々な表面での使用が可能です。

***i*-Pen Mouse** で書いたりする場合には小さなスペースしか必要としないので、特にノートブックユーザや作業スペースが限定される場所での利用に最適です。

特徴

- 光学ナビゲーション＆マウスホバー技術
- ″ペンで紙に書くような″感覚：接触を感知することで自然な手書き入力を実現します。
- コンパクトで軽い：ノートブックユーザーに最適です。
- 特別なマウスパッドは不要：様々な場所で使用できます。
- 人間工学デザイン：あなたの手に快適にフィットします。
- 標準のマウスドライバで動作しUSBによる接続：プラグアンドプレイ対応
- アプリケーションソフト″Web-Memo™″および″Finger White™″を同梱。

仕様

- サイズ：142mm(長さ) 15mm(幅) 22mm(高さ)
- 重量：53g(コードを含む)、22g(コードを含まない)
- 解像度：800dpi
- 動作電圧：5V(USB ポートより供給される電源を使用)

ソフトウェア

- Web-Memo™ & Finger White™

＊ ***i*-Pen** の詳細情報は Finger System 社の Web サイト(www.fingersystem.com)でご覧になれます。

アメリカ合衆国の方は Finger System USA(www.fingersystemusa.com)をご覧ください。

2.必要なシステム環境

***i*-Pen Mouse** は以下の最小システム環境を必要とします。

-Pentium プロセッサ　またはそれ以上の CPU

-Microsoft Windows 98/ME/2000/XP

-利用可能な USB ポート

-アプリケーションプログラムをインストールするには CD-ROM ドライブが必要です。(ただしインターネットからプログラムをダウンロードする場合は不要です。)

3. i-Pen Mouse の使用

☞ **i-Pen Mouse** はマウスのようにPCを操作する場合やメモを書いたり絵を描く場合に使用します。

☞ **i-Pen Mouse** には 2 つの操作ボタンがあります。1 つ目のボタン(**pen-tip ボタン** と呼びます)は **i-Pen Mouse** のペンの先端(pen-tip)となっており、ペンの先端の裏側に取り付けられた接触センサーと連動しています。その機能はマウスの左ボタンと同様の役割を果たします。**i-Pen Mouse** の 2 つ目のボタン(**push ボタン**と呼びます) は本体の前面上部に付いています。その機能はマウスの右ボタンと同様の役割を持ちます。

注意!!!

> **i-Pen Mouse には“左利き用”ボタン設定が必要ありません。**
> i-Pen Mouse は書く場合に使用する左ボタンが“ペンの先端”に付いています。

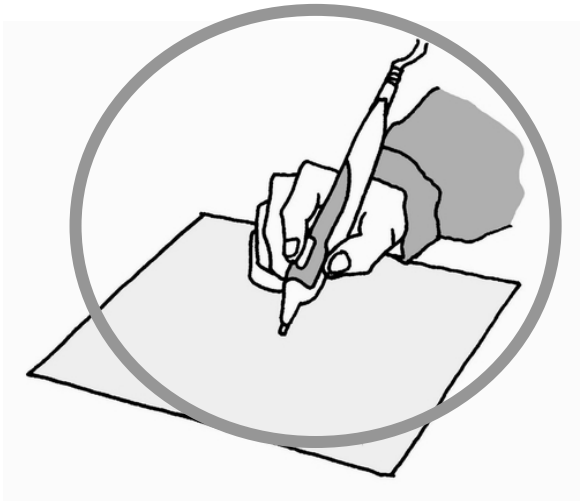
4.2 i-Pen Mouse の上手な使い方

◆ i-Pen Mouse の良い持ち方

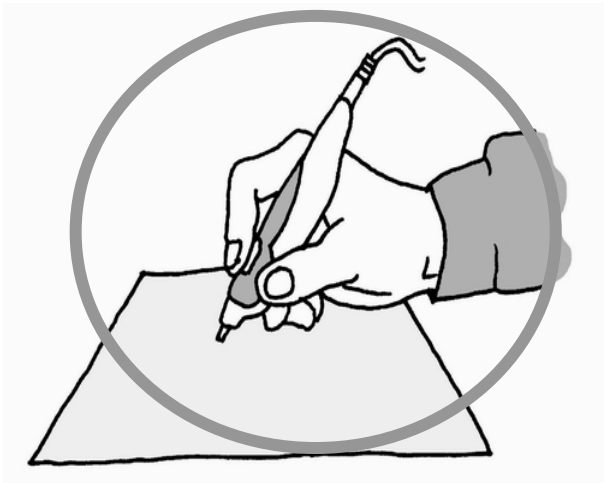
あなたがボールペンを使うとき、その持ち方を気にせずとも紙上に文字を書くことができるはずです。これに反して万年筆を持つ場合、ペンの先端を立てた状態にしなければ全然文字が書けないはずです。これはボールペンと万年筆のペンの先端の構造が違うためです。

同様に **i-Pen Mouse** の動作は万年筆のように持ち方によって大きく左右されます。特にあなたが **i-Pen Mouse** を使ってメモを書いたり簡単なグラフを描いたりしようとするとき、持ち方が悪いと書いた文字が曲がったり、座標が傾いたり、思い通りにいかないかもしれません。したがって **i-Pen Mouse** を持つときには注意が必要です。

i-Pen Mouse の良い持ち方は次の図に示すとおりです。最前部に push ボタンが付いています。これが正面にくるようにします。

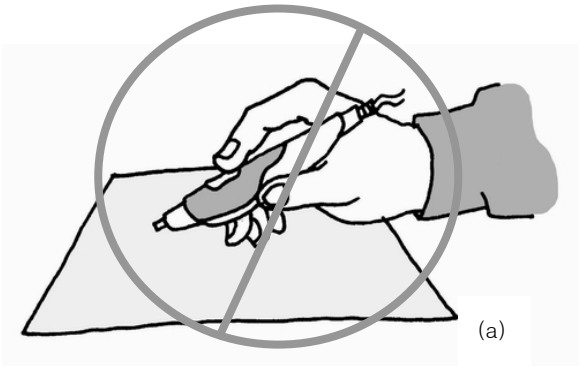


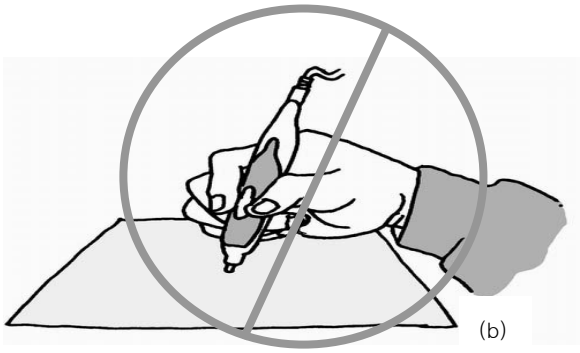
〈前面図〉

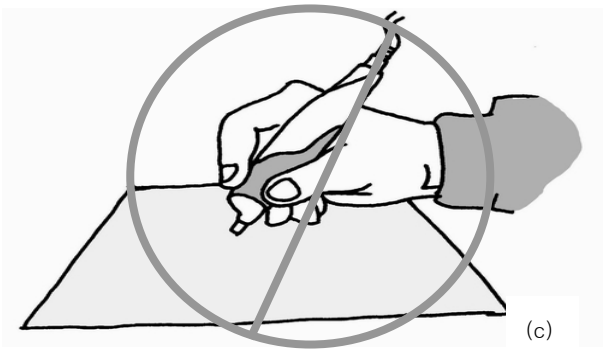


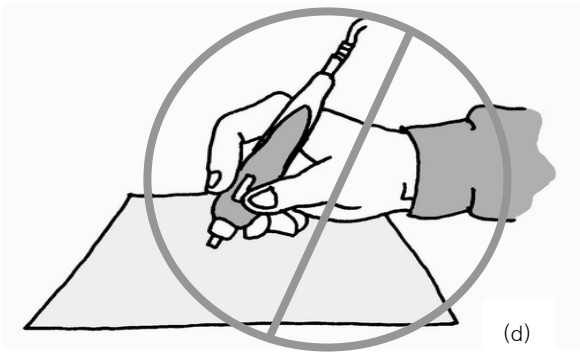
〈側面図〉

図(a)に示されるような場合は *i*-Pen Mouse の接地面との角度が低すぎます。また、持ち手の最前部が図の(b)、(c)、(d)のような場合には上手く動作しません。









◆ OCR (Optical character recognition、光学文字認識)

もしオペレーティングシステムが Microsoft Windows XP であるか Microsoft Office XP がインストールされているなら、*i*-Pen Mouse で書いた文字を OCR(光学文字認識)のプログラムによって、直接文字や文章に変換できます。

この場合、OCR プログラムは通常タスクバー内に既に起動しています。アイコンをクリックすると、入力ウィンドウが新しく開きます。ウィンドウ内では *i*-Pen Mouse を用いてまさに文字を書いたり、絵を描いたりすることができます。

◆ マウスパッド

i-Pen Mouse は付属のマウスパッド上での使用を推奨しますが、*i*-Pen Mouse はガラス板および白い紙以外のあらゆる表面でもうまく動作します。

4. *i*-Pen Mouse ドライバ

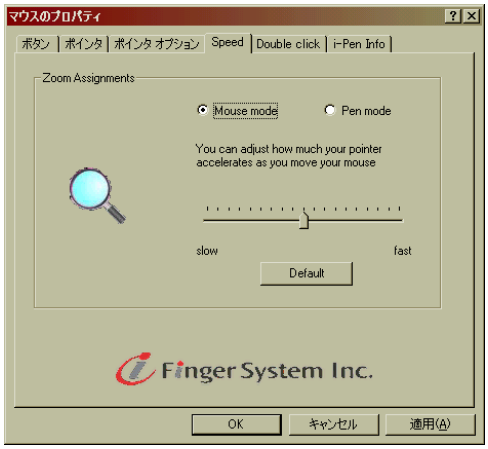
4.1 *i*-Pen ドライバ & ユーティリティのインストール

ご使用のコンピュータの CD-ROM ドライブに Finger System CD を挿入すると自動的にインストーラーが起動します。("I-pen driver"と"Finger Utilities"を選択し"次へ"ボタンをクリックすると、プログラムがインストールされます)

以下に注意して下さい

i-Pen mouse を PS/2 ポート接続で利用せず他のマウスを併用する場合は、"*i*-pen PS/2 driver"のチェックボックスをはずしてください。

複数のマウス操作にはその方が便利です。

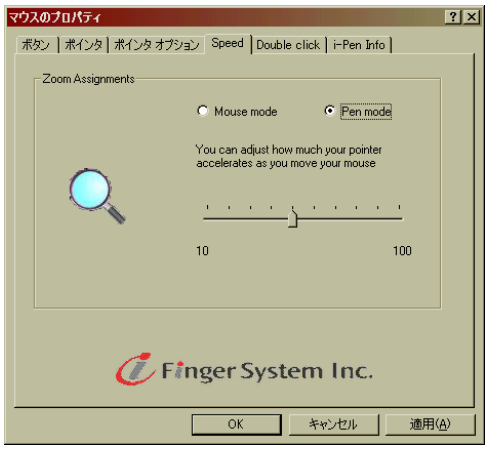


4.2 i-Pen ドライバの使用

i-Pen Mouse の操作には以下の2つのモードがあります: "Pen" モードともう1つは "Mouse" モードです.

他の入力機器と同じように、利用しやすいようにカーソルの移動量や速度を調整できます。

i-Pen ドライバがインストールされていると、マウスのプロパティーに3つのタブが追加されて表示されます。



● Speed

"Mouse Mode" を選択すると、i-Pen Mouse をマウスとして使用するときに、カーソルスピードをより速くできます。初期設定では中間のスピードになっています。スピードを変更したい場合はは調整が可能です。モードで "Mouse" を選択すると、カーソルの加速機能が作動します。

"Pen-mode" をチェックするとカーソルの表示倍率が変更されます。これは "Pen mode" を選択したときに絵を描きやすくしたり、手書き入力を行いやすくしたりします。ドライバをインストールしたときの初期設定値は50%です。

pen mode では **50%未満(<50%)**、**mouse mode** では**より速い**設定を推奨します。

● Double click

このユーティリティーは **i-Pen** でのダブルクリック操作を設定します。

カーソルをターゲット(的)の図の上に移動させて、2回クリックしてください。ダイアログボックスの値が更新されます。上側は1回目のクリックと2回目のクリックの時間の間隔を示しています。下側は2回クリックした際の距離を示しています。

ダブルクリックの時間と範囲が数値として表示されるので、画面上をクリックする際の参考となるはずです。使いやすい設定を決定してください。

● i-Pen info

i-Pen の概要と製造者の情報はここで参照できます。

● i-Pen control Centerの使用方法

◆ ドライバが正常にインストールされると、i-Pen control center アイコンが表示されます。

トレイアイコン上のi-Penロゴ

◆ ペンの先端でクリックすると、i-Pen のモード選択メニューが表示されます。

トレイアイコン上のウィンドウをペンの先端でクリックすると "Mode" 選択が表示されます。

◆ このメニューバーでは "mouse" モードと "pen" モードの変更ができます。

◆ より詳細な設定を行いたい場合は "i-Pen Setting" メニューバーをクリックしてください。

◆ "Exit" をクリックすると i-pen control Center を終了します。ただし、直前に選択したモードおよび設定値は有効のままです。

5. Web-Memo™ の使用方法

Web ページ上にメモや図などを残しておきたいとき、本当のペンを使うときと同じように書き込むことができます。書き込んだメモは再び同じ Web ページにアクセスしたときに表示されます。

1) 必要な環境

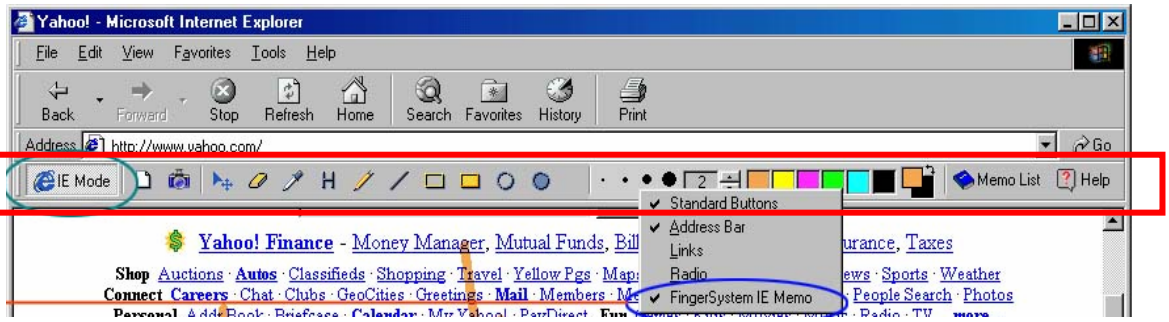
オペレーティングシステム: Microsoft Windows 98/ME/2000/XP

Web ブラウザ: Microsoft Internet Explorer 5.5 またはそれ以降

2) 必要なシステム

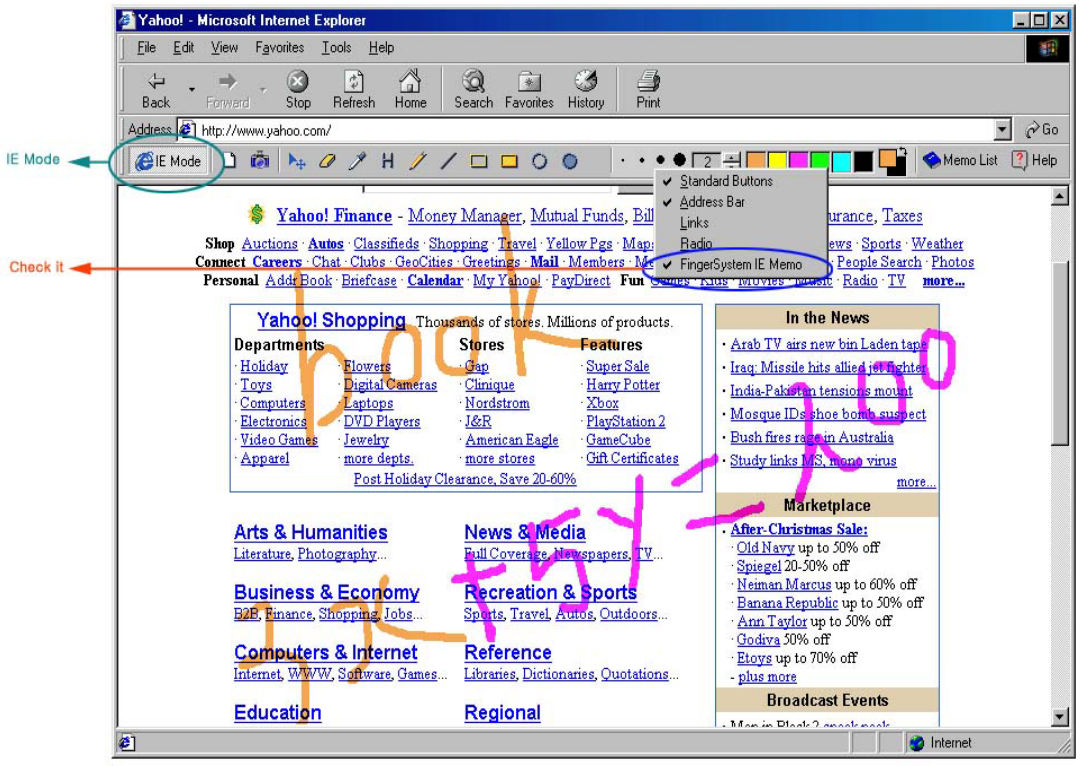
- インストールした Web-Memo を使うには、まず Internet Explorer 5.5 かそれ以降のバージョンを起動しておきます。
- Web-Memo が正しくインストールされていれば、Internet Explorer ウィンドウ内の上側に自動的に Web-Memo 用のツールバーが表示されているはずです。

- もしツールバーが表示されていない場合は、**i-Pen Mouse** のカーソルを Internet Explorer ウィンドウにあるメニューバーの空白の部分に移動します。そこで **i-Pen Mouse** の push ボタンを 1 回クリックし、リストボックスから **FingerSystem IE Memo** をチェックします。すると図のように Internet Explorer の上側にメニューバーが表示されます。


Yahoo! - Microsoft Internet Explorer
File Edit View Favorites Tools Help
Back Forward Stop Refresh Home Search Favorites History Print
Address http://www.yahoo.com/
IE Mode
Memo List Help
Standard Buttons
Address Bar
Links
Radio
FingerSystem IE Memo
Yahoo! Finance - Money Manager, Mutual Funds, Bill
urance, Taxes
Shop Auctions · Autos · Classifieds · Shopping · Travel · Yellow Pgs · Map
ews · Sports · Weather
Connect Careers · Chat · Clubs · GeoCities · Greetings · Mail · Members
People Search · Photos

- 上記方法でもメニューが表示されない場合は、ソフトウェアを再インストールし、お使いのコンピュータを再起動して下さい。

4) Internet Explorer の実行



5) ツール選択パレット

(a) (b) (c) (d) (e) (f) (g) (h) (i) (j) (k) (l) (m) (n) (o) (p)

(a) Web ブラウザ

Web Browser ボタンが有効なときだけ、ハイパーリンクや項目を選択したりする動作が行えます。従って通常のウェブ閲覧をしたいときには **Web Browser** を押した状態にしておきます。

(b) ページを消去

このボタンをクリックすると、現在の Web ページに書かれたメモを全て消去します。

(c) スクリーンキャプチャー

現在表示している Web ページの一部分を切り取って HTML 形式で保存します。

(d) オブジェクトの移動

Web ページに書きこまれたメモや図などはオブジェクトとして扱われます。オブジェクトを違う場所に移動したいときは、このツールボタンをクリックした後に移動させたいオブジェクトをドラッグします。

(e) オブジェクトを消去

メモや図などのオブジェクトを個別に消去したい場合は、このツールボタンをクリックした後、消去したいオブジェクトをクリックします。

(f) 色の抽出

このツールボタンをクリックした後 Web ページの 1 点をクリックすると、その位置の色をオブジェクトの描画色として設定します。

(g) 強調テキスト

Web Browser モードでテキストエリアの一部を選択した後このツールボタンをクリックすると、その部分の背景色があらかじめ決められた色に変更され、強調されます。

(h)~(m) 描画ツール

オブジェクトの描画ツールを選択すると、Web ページ上に自由に図形を描くことができます。

(h): 自由曲線、 (i): 直線、 (j): 長方形(塗りつぶし無)、 (k): 長方形(塗りつぶし有)、

(l): 円または楕円形(塗りつぶし無)、 (m): 円または楕円(塗りつぶし有)

(n) ペンの太さ : 描画するオブジェクトの線の太さを変更します。

(o) 色の変更

メニューバー上にあるカラーパレットをクリックすることで、描画するオブジェクトの色を選択できます。

(p) メモ一覧

メモを書き込んだ Web ページの情報が表示されます。リストの中からページをダブルクリックで選択すると自動的にそのページが開きます。

6. Finger-White ™ の使用方法

1) システム環境

オペレーティングシステム: Windows 98/ME/2000/XP

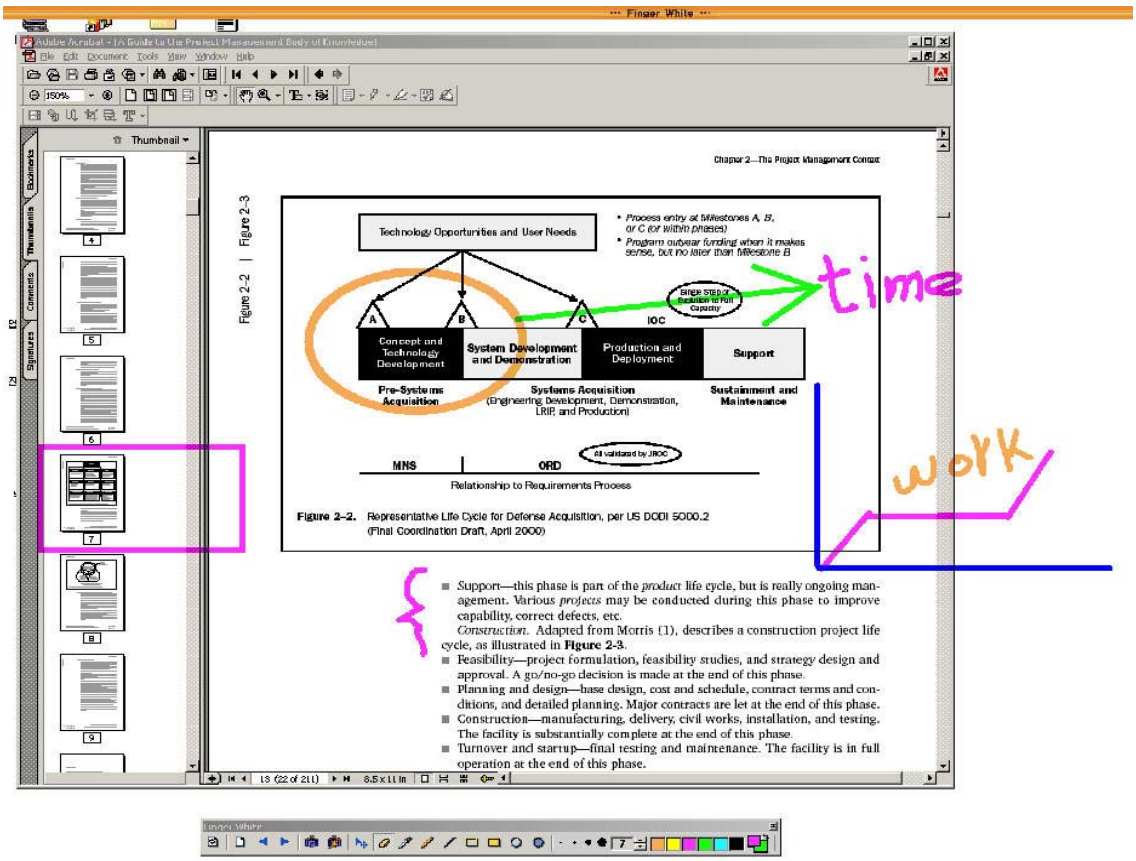
2) 使用方法

[スタート]メニューの[プログラム]の中にある"Finger White"をクリックすると"Finger White"のツールバーが表示されます。(図 1 参照)

ツールバー上の"ペン"を選択します。そしてマウスの左ボタン(i-Pen Mouse の pen-tip ボタン)を押しながら動かすと、デスクトップや他のプログラムが表示されている画面上に絵や図形を描くことができます。

ツールバーの右にある[x]をクリックすると描いた絵や図形が表示されなくなります。またシステムトレイにある" Finger White " アイコンをクリックして表示されるメニューで[show]をクリックすると再度表示されます。

3) Finger White 1.0



<図 1>

<図 2>

4.ツールバーパレット

4.1) 再読み込み

メモを書き込んだ画面が他のウィンドウに隠れてしまった場合や画面の再描画を行いたいときにはこのツールボタンを押してください。

4.2) 新規ページ

現在のページに書き込んだメモを全消去します。

4.3) 前へ / 次へ

Microsoft Power Point のスライドショーを実行しているときに前後のスライドに切り替えます。

4.4) スクリーンキャプチャー

現在のページの選択された範囲を画像として保存します。

4.6) 画面の保存

現在のページ全体を画像として保存します。

4.7) オブジェクトの移動

書き込んだ図形などのオブジェクトを選択し移動させることができます。

4.8) オブジェクトの消去

個々のオブジェクトをクリックすると消去できます。

4.9) 色の抽出

画面上をクリックした位置の色を抽出し、オブジェクトの描画色として設定できます。

4.10) 描画ツール

画面上に自由に描画するツールです。：ペン、直線、長方形(塗りつぶし無)、長方形(塗りつぶし有)、
楕円形(塗りつぶし無)、楕円形(塗りつぶし有)

4.9) ペンの太さ

オブジェクトを描画する線の太さを選択します。

4.10) 色の選択

オブジェクトの線の色と塗りつぶしの色を選択します。

Fingersystem. Inc
202 Dae Young B/D #515-6 Sinsa-dong, kangnam-ku Seoul, Korea
Tel: +82-2-518-3893, Fax: +82-2-518-3895
HTTP: www.fingersystem.com